

平成30年7月6日
中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

出水による工事現場設備の流出について【第一報】

新丸山ダム建設中の転流工工事中において、平成30年7月6日の梅雨前線豪雨による出水により、工事現場の仮設設備(防音壁)が一部倒壊し、流況の状況によっては流下する恐れがありますのでお知らせします。

発生日時：平成30年7月6日（金） 2：40頃

工事場所：木曾川 岐阜県可児郡御嵩町小和沢地先

今後状況：流出物の監視（追跡）体制を構築しています。

兼山ダム（関西電力）、岐阜県（道路橋管理者及び河川管理者）にも連絡済み、今後、流出物が確認された場合には流出物の回収に努めます。

流出物内容：鋼製壁（高さ7.0m 延長約75m）



- 解禁指定なし
- 配布先 美濃加茂市政記者クラブ 可児記者クラブ
- 問い合わせ先

(新丸山ダム)国土交通省 中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所

副所長(技術) 永田 基、工務第一課長 中野 治

電話 0574-43-2780(代表)